

市議会
ご報告

しおし ご報告

第83号



3月 定例会

令和7年度 当初予算案を可決

3月定例会初日の2月14日に上程された、令和7年度一般会計・特別会計・公営企業会計・比和財産区特別会計の歳入歳出予算案（合計13議案）は、議長を除く議員全員で構成する予算決算常任委員会に付託され、各常任委員会所管による3つの分科会で審査を行いました。

分科会での審査の後、3月5日に開催された本委員会において主査報告が行われ、採決の結果、新年度予算案は3議案が賛成多数、10議案が賛成全員で原案のとおり可決されました。

定例会最終日の3月10日の本会議において、委員長から審査結果が報告され、全議案が原案のとおり可決されました。

一般会計・特別会計・公営企業会計の予算概要

会計名	予算額	前年度予算対比	
一般会計	325億1,941万円	+5.4%	
特別会計	住宅資金	266万円	+24.0%
	歯科診療所	2,055万円	▲34.5%
	休日診療センター	1,270万円	▲1.7%
	国民健康保険	37億7,577万円	+0.3%
	国民健康保険（直診勘定）	6,781万円	+10.4%
	後期高齢者医療	8億13万円	+2.1%
	介護保険	62億8,780万円	▲0.4%
	介護保険サービス事業	5,499万円	▲5.4%
	宅地造成事業	199万円	0.0%
企業会計	下水事業	24億1,863万円	+2.8%
	病院事業	15億7,374万円	+7.2%
比和財産区特別会計	241万円	▲10.8%	
合計	475億3,859万円	+4.0%	

※金額は万円未満を四捨五入しています。

予算決算常任委員会 委員長報告（要旨）

審査経過

2月14日の令和7年第1回庄原市議会定例会本会議において、令和7年度庄原市一般会計予算ほか、9の特別会計予算、2つの公営企業会計、比和財産区特別会計の予算の上程説明が行われた。各会計予算案は、予算決算常任委員会に付託して審査することとなり、2月17日、18日、19日の3日間、各常任委員会の所管事務区分ごとに設置した3つの分科会において審査を行った。

分科会審査の後、3月5日に本委員会を開催し、主査報告・質疑・採決を行った。

採決結果

議案第35号 令和7年度庄原市一般会計予算について、五島誠議員より修正案が提出された。修正案は賛成少数で否決され、改めて原案を採決し、賛成多数で可決された。

その他の令和7年度各会計予算案については、議案第39号 国民健康保険特別会計予算、議案第41号 後期高齢者医療特別会計予算の2議案が賛成多数、残りの10議案が賛成全員で可決された。

（修正案については3ページに記載）

審査を終えて

令和7年度の予算編成では、財政調整基金が大きく繰り入れられているように、物価高騰や人件費の増加が本市の財政にも大きな影響を及ぼしている。歳出削減と歳入確保に引き続き注力し、持続可能な財政運営の実現に努めていきたい。

また、修正案でも議論された、子どもたちと多世代の集いの場整備事業については、市民の声をしっかりと反映させるなど、丁寧な事業執行を求める。

市長におかれては、市民生活や事業活動の変化に対応し、安心・安全な市民生活支援と地域経済の停滞を避けるため、また、本市の最重要課題である人口減少の抑制のため、継続性を重視した予算編成とした、とされている。

令和7年度は市長、市議会議員の改選があり、新たな体制で予算執行や事業審査が行われることになるが、予算審査の際に各分科会で示された意見に留意され、必要な事業に継続的に取り組み、着実に推進していただくことを申し添え、予算決算常任委員会、委員長報告とする。

予算決算常任委員会では、令和7年度庄原市一般会計予算に対して修正案の動議がありました。



五島 誠 委員

子どもたちと多世代の集いの場については、令和6年度当初予算審査以降、執行者において市民意見の聴取などが行われ、昨年9月の議員全員協議会で変更後の計画案について報告を受けた。その際には、各議員から駐車場や動線のこと、安全面、遊具の配置の利便性、他の施設とのすみ分け、現在のスポーツ施設としての機能を毀損してしまうのではないかとといった懸念や、上野公園全体や周辺施設との連携など総合的に考えていったほうが良いのではないかなど様々な意見が出され、答弁は総じて、意見を参考にして反映できるものは反映していくといったものであった。また、設計が固まった段階で議会への報告を検討するとのことだった。そのような経過の中で、今回、令和7年度予算で2億9,474万円の予算が計上されたが、議員全員協議会から変わっていない。様々な市民の方々の意見、あるいは議員からの意見を本当に丁寧に、細かく見ていただいていると思うが、そのことを反映させるに当たり、行き詰まっているように感じる。とにかく前に進めるのではなく、もう少し時間をかけて、当該事業がよりよいものになるように、市長の掲げられる理念が達成されるためにも、今回は一旦立ち止まり、再考していくべきではないか。

◆修正案 歳出

事業名	修正額	事業内容
都市公園等整備事業	△2億9,474万円	子どもたちと多世代の集いの場整備事業に係る、上野総合公園の芝生広場一帯を再整備するための測量設計委託料、工事請負費等

◆討論 (各委員の主な意見を要約、抜粋)

	原案に賛成	修正案に賛成
吉川 遂也 委員	<p>当該事業については、議会議決と手続にのっとり進められ、その手続に違法性はなく、瑕疵もなかったものとする。本市にとって有利な財源を活用されている点も評価できる。議会議決を経て、国の事業採択を受け、事業を遂行する流れを止めることは、議会の議決の重さを議員自ら否定するのと同じである。当該事業を進めるに当たり、令和6年第2回定例会において、庄原市過疎地域持続的発展計画の一部変更についての議案の中に当該公園整備事業が盛り込まれており、過疎債を活用して整備する議案には全員賛成で可決していることなどから、当該事業は、議会の議決の積み重ねによって手続的にも公正に進められていると考える。国が事業を採択されたこと等、総合的に判断すると、議会が当該事業の停止を求めることは正当性にかけるのではないかと危惧する。今後、国と事業を行う際に大きな悪影響があることが容易に想定できる。議員の任期満了の直前に本案が可決されれば、次期議会に対して申し開きができないのではないかと考える。加えて、自主財源の少ない中なるべく有利な財源を考えて事業実施に取り組んでこられた市職員への負担がさらに大きくなり、国との協力関係を壊すことによって今後の仕事が難しくなるのではないかと危惧する。仮に次期執行部が民意にのっとり事業停止を決断されるとすれば、それは次期執行部が国への影響を踏まえた上で総合的に判断されるべきであり、次期執行部や議会の判断の余地を、様々な議決を積み重ねてきた我々が絶つべきではないと考える。</p>	<p>令和6年度に当該事業の予算に対する修正案が出された際に、企画建設分科会主査から、企画建設常任委員会で今後の経過を注視し、事業の進捗状況を逐次確認していくとの討論があったが、昨年9月の議員全員協議会で当該事業についての報告を受けて以降、現在まで議論は行われていないと認識している。本来であれば、事業の進捗状況の確認はもちろん、ランニングコストや市民ニーズ、施設の耐用年数、昨今の気候変動に対応が可能な施設なのかといった議論が必要であり、この計画に対する議論が不足していると感じる。また、本市には備北丘陵公園があり、今後、国が備北丘陵公園から手を引くことになった場合は、何としても備北丘陵公園を守るため、多くの方に来ていただければならないが、無料で楽しめる子どもたちと多世代の集いの場があれば競合することになりかねない。さらには、庄原市の特徴を生かした施設にすることのだが、庄原産材を活用したウッドデッキやどこにでもあるような大型遊具を設置するだけでは本市の特徴を生かした場所になるとは思えない。今後は、上野総合公園のエリアの利活用についても、桜花の郷ラ・フォーレ庄原や食彩館しょうばらゆめさくらなどの施設も含めて、長期的な視点をもとにしっかりと計画を策定し、よりよいエリアにしていく必要があると考える。</p>
國利 知史 委員		

※第1討論のみ掲載。そのほか、原案に賛成として横路政之委員、坪田朋人委員、前田智永委員、堀井秀昭委員、修正案に賛成として谷口隆明委員、徳永泰臣委員、松本みのり委員、福山権二委員が討論しました。

◆採決結果

	賛成	反対
修正案	8	9
原案	14	3

付託を受けた予算決算常任委員会では
令和7年度庄原市一般会計予算の
修正案は否決され、原案が可決されました。

令和7年3月定例会

会期 2月14日から3月10日までの25日間

一般会計補正予算など議案62件、報告1件、発議3件を審議しました。
主なものは次のとおりです。

主な議案

議案第17号

庄原市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

庄原市産業医の業務内容を見直し、報酬額を改定するため、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第18号

庄原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び庄原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（平成3年法律第76号）の一部改正に伴い、超過勤務の免除の対象となる子の範囲の拡大等、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第19号

地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の一部を改正する法律（令和3年法律第63号）の一部改正に伴い、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第20号

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

地方自治法の一部を改正する法律（令和6年法律第65号）が施行されることに伴い、関係条例の規定の整理を行うとするもの

▽原案可決

議案第21号

庄原市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例

消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令（昭和31年政令第346号）の一部改正に伴い、非常勤消防団員に支給する退職報償金の勤務年数区分に、新たに「35年以上」区分を追加するため、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第22号

庄原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

国民健康保険事業費納付金に充てる必要な税収を確保するため、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第23号

庄原市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）の一部改正に伴い、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第24号

庄原市公共下水道条例の一部を

改正する条例

下水道法施行令（昭和34年政令第147号）の一部改正に伴い、所要の改正を行うとするもの

▽原案可決

議案第25号

庄原都市計画事業庄原駅周辺土地区画整理事業施行条例を廃止する条例

庄原都市計画事業庄原駅周辺土地区画整理事業の完了に伴い、条例の廃止を行うとするもの

▽原案可決

議案第26号

指定管理者の指定について

【施設の名称】
庄原市八幡自治振興センター
庄原市帝釈自治振興センター
庄原市口和自治振興センター
庄原市総領自治振興センター

【指定団体】

八幡自治振興区
帝釈自治振興区
口和自治振興区
総領自治振興区

▽原案可決

議案第27号

指定管理者の指定について

【施設の名称】

庄原市交流宿泊施設
（桜花の郷 ラ・フォーレ庄原）
【指定団体】
株式会社サンヒルズ庄原

▽原案可決

議案第28号

指定管理者の指定について

【施設の名称】
庄原市口和堆肥センター
【指定団体】
口和堆肥センター合同会社

▽原案可決

議案第29号

指定管理者の指定について

【施設の名称】
庄原市高野宿泊研修施設
（ふるさと村高暮）
【指定団体】
高暮自治会

▽原案可決

議案第30号

指定管理者の指定について

【施設の名称】
庄原市比和の特産市場
【指定団体】
比和の特産市場

▽原案可決

議案第31号
工事請負契約の変更について

令和5年第3回庄原市議会定例会において議決を得た農業水路等長寿命化・防災減災事業栗頭首工改修工事（下部工）の請負契約の請負金額を変更しようとするものであるが、変更後の請負金額が1億5千万円以上であるため、議会の議決を求めらるもの

▽原案可決

議案第32号
市道路線の変更について

道路改良事業に伴い、市道路線（深屋峰双線）の起点を変更しようとするもの

▽原案可決

議案第50号
和解に応じることについて

原告らから提起された住民訴訟の弁護士費用請求事件について、和解により解決したいので、和解に応じることについて、議会の議決を求めらるもの

▽原案可決

議案第63号
工事請負契約の締結について

有害鳥獣処理施設整備事業、庄原市有害鳥獣処理加工施設新築工事の請負契約を締結しようとするものであるが、当該工事の予定価格が1億5千万円以上であるため、議会の議決を求めらるもの

▽原案可決

人事

議案第1号
庄原市監査委員の選任に同意を求めらるものについて

西城町 堀井 秀昭 氏
▽同意

議案第2号
庄原市公平委員会委員の選任に同意を求めらるものについて

総領町 中間 幸子 氏
▽同意

議案第3号
庄原市教育委員会委員の任命の同意について

三日市町 立花 有佐 氏
▽同意

議案第4～10号
庄原市比和財産区管理委員の選

任に同意を求めらるものについて

比和町 岩倉 重視 氏
比和町 福光 義治 氏
比和町 若林 隆志 氏
比和町 渡邊 耕三 氏
比和町 小田 徳生 氏
比和町 小田 雅平 氏
比和町 梶川 和彦 氏
▽同意

議案第11～16号
人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めらるものについて

川手町 田邊 規成 氏
七塚町 金井千恵美 氏
西城町 今田 容子 氏
口和町 新宅 道和 氏
総領町 澤 一枝 氏
高野町 三川みゆき 氏
▽同意

選挙

議案第1号
備北地区消防組合議会議員の選挙について

東城町 吉川 遂也 氏
▽当選

議案第2号
庄原市選挙管理委員の選挙について

総領町 春田 正治 氏
口和町 積山 道弘 氏
西城町 三玉 政則 氏
東城町 佐々木 妙子 氏
▽当選

議案第3号
庄原市選挙管理委員補充員の選挙について

西城町 友保 深雪 氏
西城町 横山三恵子 氏
高野町 草谷 洋 氏
比和町 寺元 豊樹 氏
▽当選

発議

発議第1号
庄原市議会議規則の一部を改正する規則

地方自治法の一部改正に伴い、会議規則に規定する各種手続等のオンライン化に対応する

ために必要となる事項を定めるほか、所要の改正を行おうとするもの

▽原案可決

発議第2号
庄原市議会議会条例の一部を改正する条例

庄原市議会議員定数条例の一部改正に伴い、予算決算常任委員会、企画建設常任委員会の定数を改めるほか、地方自治法の一部改正に伴いオンラインによる方法により委員会等を開催することを可能とするために必要となる事項を定めるもの

▽原案可決

発議第3号
庄原市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律（令和6年法律第46号）の施行に伴い、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されることに対し、所要の改正を行おうとするもの

▽原案可決

**3月
定例会**

令和6年度 一般会計・ 特別会計等補正予算



令和6年度一般会計補正予算

議案番号	会計名	補正額	補正後の総額
議案第48号	庄原市一般会計補正予算(第7号)	8,770万2千円(追加)	327億1,957万6千円
議案第51号	庄原市一般会計補正予算(第8号)	2億2,198万6千円(減額)	324億9,759万円

一般会計補正予算(第7号)の主な内容

事業名【補正額】	補正内容
障害者福祉一般管理事業 【1,011万円追加】	エネルギー及び物価の高騰に伴う負担を軽減することで、障害福祉サービス体制の維持継続を図ることを目的に補助するもの。
老人福祉一般管理事業 【2,926万3千円追加】	エネルギー及び物価の高騰に伴う負担を軽減することで、介護サービス体制の維持継続を図ることを目的に補助するもの。
児童措置事業 【4,070万9千円追加】	物価高騰等の影響を受ける子育て世帯への支援として児童扶養手当受給者に対し、ひとり親世帯については児童1人当たり2万円を、ひとり親世帯以外の子育て世帯については児童1人当たり1万円を臨時給付金として支給するもの。
生活交通路線確保事業 【762万円追加】	燃油価格の高騰などの影響を受けるタクシー事業者に対し、市民の移動を支え市民生活の安定を図るため、事業継続を支援する奨励金を給付するもの。

一般会計補正予算(第8号)の主な内容

事業名【補正額】	補正内容
消防組合事業 【1,212万7千円減額】	新庁舎建設事業において入札執行の結果、入札残が生じたことや、職員人件費の減額見込みにより負担金の調整がなされたことにより減額するもの。
保育所管理運営事業 【5,455万5千円減額】	市内8カ所の指定管理保育所において、児童数及び配置保育士が見込みより少なかったことや、保育所ICTシステムに係る導入経費の積算見込みなどにより減額するもの。
生活交通路線確保事業 【5,327万5千円追加】	路線バス、廃止代替等バス、地域生活バス、市街地循環バス等の生活交通路線の運行経費に係る補助金の積算見込みによるもの。
庄原いちばんづくり留学事業 【2,991万5千円減額】	当初予算において想定していた1年間の留学、及びインターンの延長に係る経費を執行しないこととなったため。
除雪事業 【5億6,079万8千円追加】	市所有除雪機17台の修繕費及び12月から3月の除雪の実績と今後の見込みによるもの。

令和6年度特別会計・企業会計補正予算

議案番号	会計名	補正額	補正後の総額	
議案第52号	庄原市住宅資金特別会計補正予算(第1号)	64万円追加	278万8千円	
議案第53号	庄原市歯科診療所特別会計補正予算(第1号)	11万7千円追加	3,147万5千円	
議案第54号	庄原市休日診療センター特別会計補正予算(第1号)	15万1千円追加	1,307万円	
議案第55号	庄原市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	1,564万8千円追加	37億9,471万8千円	
議案第56号	庄原市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)	235万7千円追加	6,441万1千円	
議案第57号	庄原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	2,282万8千円減額	7億6,078万4千円	
議案第58号	庄原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	4,119万1千円減額	63億9,463万7千円	
議案第59号	庄原市介護保険サービス事業特別会計補正予算(第2号)	253万1千円減額	5,706万7千円	
議案第60号	庄原市宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	163万5千円減額	35万5千円	
議案第61号	庄原市下水道事業会計補正予算(第3号)	補正額	補正後の総額	
		収益的収入	1,155万6千円減額	20億282万4千円
		収益的支出	551万1千円減額	15億1,229万8千円
		資本的収入	8,160万7千円減額	2億6,320万8千円
		資本的支出	7,969万円減額	7億7,353万7千円
議案第62号	庄原市国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)	補正額	補正後の総額	
		収益的収入	299万7千円追加	14億3,220万1千円
		収益的支出	2万1千円追加	14億2,922万5千円
		資本的収入	92万5千円減額	4,128万6千円
		資本的支出	144万7千円減額	6,516万円

令和7年3月

定例会議決結果

■賛成全員のもの

議決日	種類	番号	事 件 名	議決結果
2月14日	議案	1	庄原市監査委員の選任に同意を求めることについて	同 意
		17	庄原市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		18	庄原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び庄原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		19	地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		21	庄原市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		23	庄原市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
		24	庄原市公共下水道条例の一部を改正する条例	原案可決
		25	庄原都市計画事業庄原駅周辺土地地区画整理事業施行条例を廃止する条例	原案可決
		26	指定管理者の指定について	原案可決
		28	指定管理者の指定について	原案可決
		29	指定管理者の指定について	原案可決
		30	指定管理者の指定について	原案可決
		31	工事請負契約の変更について	原案可決
		32	市道路線の変更について	原案可決
3月5日	議案	48	令和6年度庄原市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
3月10日	議案	50	和解に応じることについて	原案可決
		52	令和6年度庄原市住宅資金特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		53	令和6年度庄原市歯科診療所特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		54	令和6年度庄原市休日診療センター特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		55	令和6年度庄原市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
		56	令和6年度庄原市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第2号)	原案可決
		57	令和6年度庄原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決
		58	令和6年度庄原市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
		59	令和6年度庄原市介護保険サービス事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
		60	令和6年度庄原市宅地造成事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		61	令和6年度庄原市下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
		62	令和6年度庄原市国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決
		20	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
		33	庄原市過疎地域持続的発展計画の一部変更について	原案可決
		63	工事請負契約の締結について	原案可決
		36	令和7年度庄原市住宅資金特別会計予算	原案可決
		37	令和7年度庄原市歯科診療所特別会計予算	原案可決
		38	令和7年度庄原市休日診療センター特別会計予算	原案可決
40	令和7年度庄原市国民健康保険特別会計(直診勘定)予算	原案可決		
42	令和7年度庄原市介護保険特別会計予算	原案可決		

3月10日	議案	43	令和7年度庄原市介護保険サービス事業特別会計予算	原案可決
		44	令和7年度庄原市宅地造成事業特別会計予算	原案可決
		45	令和7年度庄原市下水道事業会計予算	原案可決
		46	令和7年度庄原市国民健康保険病院事業会計予算	原案可決
		47	令和7年度庄原市比和財産区特別会計予算	原案可決
		2	庄原市公平委員会委員の選任に同意を求めることについて	同意
		3	庄原市教育委員会委員の任命の同意について	同意
		4	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		5	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		6	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		7	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		8	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		9	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		10	庄原市比和財産区管理委員の選任に同意を求めることについて	同意
		11	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意
		12	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意
	13	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意	
	14	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意	
	15	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意	
16	人権擁護委員候補者の推薦に意見を求めることについて	同意		
発議	1	庄原市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決	
	2	庄原市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	
	3	庄原市議会個人情報保護条例の一部を改正する条例	原案可決	

■賛否の分かれたもの

議決日	種類	番号	事 件 名	議決結果	賛成(人)	反対(人)	前田智永	松本みのり	吉川 遂也	藤原 洋二	坪田 朋人	近藤 久子	藤木百合子	谷口 隆明	五島 誠	國利 知史	徳永 泰臣	林 高正	坂本 義明	堀井 秀昭	福山 権二	宇江田豊彦	桂藤 和夫	横路 政之	赤木 忠徳	
2月14日	議案	27	指定管理者の指定について	原案可決	16	2	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	
3月10日	議案	51	令和6年度庄原市一般会計補正予算(第8号)	原案可決	15	3	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	
		22	庄原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	16	2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
		34	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	原案可決	17	1	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
		35	令和7年度庄原市一般会計予算	原案可決	15	3	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○
		39	令和7年度庄原市国民健康保険特別会計予算	原案可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○
41	令和7年度庄原市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	16	2	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	

(表示例) ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 議長…議長職(通常は採決に加わらない) 棄…棄権 除…除斥

一般質問

3月定例会では、4会派が代表質問、3名が個人質問を行いました。



子どもたちと多世代の集いの場整備事業について

会派代表質問
会派 地域政党
きずな庄原議員団

とくなが ひろあき 議員
徳永 泰臣

会派代表質問の動画はこちらから

問 ①近年の子育て支援施設は、温暖化の影響から屋外ではなく屋内に整備する傾向にあると思う。

10年〜20年先を見据えたコンパクトシティを提案されている中で、ショッピングセンター・ジョイフルを核とした周辺整備が子育て支援を含め最適であると考えが見解を伺う。

②現在計画をされている子どもたちと多世代の集いの場整備事業は、厳しい庄原市の財源状況の中で市民が満足できる事業とは思えない。一度立ち止まり再考する必要があると考えが見解を伺う。

答 ①本年度、国土交通省の「子どもまんなか公園づくり支援事業」の採択を受け、国の交付金も活用して、整備場所である庄原市上

野総合公園における測量・設計業務を実施してきた。

「協同組合庄原ショッピングセンター・ジョイフルnagae」は、庄原市街地におけるにぎわいを創出する中心的な商業施設であり、市としては、設置者である協同組合と、施設の耐震化などに向けた協議を行ってきたが、将来的な施設の活用策は、協同組合の経営的な判断に基づいて取り組まれるものと考えている。

②子育て世代等を中心としたヒアリング調査の実施や、市政懇談会、計画の素案に対する議員全員協議会などのご意見も踏まえ、エリア配置など整備内容の再検討及び事業費の縮減を行うとともに、国の交付金等の有利な財源を確保するなど、財政負担の抑制についても考慮している。

今後、現在の整備基本計画に基づき、「集いの場」へのご期待の声に沿えるよう、令和7年度末の完成に向け、事業の推進を図っていく。

その他の質問

○県立広島大学との連携について
○有害鳥獣対策について

一般質問

会派代表質問
会派 結



ほりい ひであき 議員
堀井 秀昭

会派代表質問
の動画は
こちらから



3期12年取り組まれた
「庄原いちばんづくり」の
成果と今後を期待する」と

問

① 3期12年を振り返られ、市長が思われる庄原いちばんづくりの成果について伺う。

② 庄原市は取り組まれた政策、施策を踏まえ、未来へ進んでいくことになる。庄原市の次代へ、そして未来へ期待されることについて市長の見解を伺う。

答

① 公約として掲げた「庄原いちばんづくり」の実現に向け各施策を推進してきた。

「地域産業」の分野では、食の宝庫である庄原の強みを活かしたブランドディングに向け、比婆牛ブランドの復活、ブランド米づくり、サテライトオフィスなどの企業誘致に取り組みなど、地域産業の振興を図ってきた。

「暮らしの安心」の分野では、産

科の再開及び周産期医療の維持に加え、こども未来広場や放課後児童クラブの整備に取り組んできた。

「にぎわいと活力」の分野では、移住・定住促進対策の推進、市民会館・庄原自治振興センターの改修整備などに加え、交流・関係人口の拡大に向けた、「庄原ファンクラブ」の設立や「庄原いちばんづくり留学」の開始など、新たな人の流れとにぎわいの創出に向けた取り組みを進めている。

「庄原いちばんづくり」を通じて、一定の成果を得るとともに、本市の将来への道筋を示すことができたものと考えている。

② 庄原には、まだまだ大きな可能性があると感じている。例えば、豊富な森林資源のさらなる有効活用や農畜産業を強みとする本市が食料の生産基地になるなど、強みや資源を掘り起こし、磨き上げ、組み合わせることで、その可能性は大いに広がり、より輝くまちになると確信している。

これまでの取り組みや成果を礎とし、市民の皆さんが将来にわたって「やっぱり、庄原がいちばんええよのう」と実感し、にぎわいと活力のあるまちになることを期待し、そうした姿になることを思い描いている。

会派代表質問
会派 日本共産党



たかぐち たかあき 議員
谷口 隆明

会派代表質問
の動画は
こちらから



2025年度予算と
今後の財政運営について

問

2月4日の議員全員協議会で示された2030年度までの財政推計では、普通交付税は横ばい、財政調整基金は10億円まで減少するとしている。

国の今後の地方財政政策、市の事業の進め方によっては財政推計数値が大きく変わるのではないかと

答

令和6年度庄原市財政計画で示された財政計画は、令和5年度の決算数値や令和6年度の決算見込、国の地方財政政策で示された地方交付税の伸び率等を踏まえるとともに、高齢化の進展等に伴う社会保障費の伸びや、物価高による影響等を考慮した推計としている。

今後、人口推計や社会保障施策、経済情勢などを踏まえ、実態に沿った的確な財政推計に努めていく。

緊急の生活支援を

問

先の補正予算で、事業者支援や生活者支援を実施されているが、さらに多くの世帯にいきわたる支援として、学校給食費の無償化、福祉灯油や家庭向けの水道料金の減免など可能な範囲で実施すべきではないか。

答

本年度の取り組みとしては、生活者支援として、低所得世帯を対象とした臨時生活支援金の給付や学校給食費の負担軽減、臨時給付金による子育て世帯への支援を適時に事業化した。

また、畜産農家や障害・介護福祉サービス事業者及びタクシ事業者など、特に窮状に直面されておられる事業者への支援についても時機を逸することなく、実施している。

そうした、社会・経済情勢に即応する対策にも力を傾ける一方、第2期長期総合計画に掲げる将来像の実現に向け、中期的な財政計画による財政規律のもと、長期総合計画・後期実施計画や、政策分野別の個別計画に基づく計画的な行政運営に努める必要があると考えている。

一般質問

会派代表質問
会派 市民の会



うへだ まほこ 議員
宇江田 豊彦

会派代表質問の動画はこちら



庄原市人権教育・啓発推進プランについて

問 本市の最高規範である「庄原市まちづくり基本条例」第4条において、人権尊重の原則に沿ってまちづくりを進めることが規定されている。

答 その中でも直接的な人権確立をめざし、2007（平成19）年より推進されてきた「庄原市人権教育・啓発推進プラン」について、これまでの取り組みを通し、成果と課題、今後のプランの見直し等の展望について伺う。

答 本市では、まちづくり基本条例原則の1つに定めるとともに、第2期長期総合計画においても、「人権教育・啓発推進プラン」に基づき、人権尊重社会の実現を基本施策とした、市民の人権意識の醸成に努め、関係施策を推進している。

具体的には、人権講演会の開催や各小学校で取り組む人権の花運動、人権教育推進委員会を中心とした地域における学習会、人権擁護委員による人権相談など、さまざまな人権啓発事業や市民相談に取り組む、市民の人権意識の高揚と定着を図っている。

しかし、プラン策定以降、社会全体では性的マイノリティやインターネット上の誹謗中傷に関する人権侵害など、さまざまな分野における新たな人権問題に加え、既存の法律への人権尊重に関する規定の追加や差別の禁止・解消を理念とする新たな法律が規定されるなど、人権を取り巻く環境の変化も生じている。

こうした背景をプランに反映させるため、庁内で組織する「庄原市人権尊重のまちづくり推進会議」で新たな課題等を整理し、外部委員で構成する「庄原市人権推進審議会」において、ご意見をいただきながら、プランの見直しを進めていく。

農業用水路の維持管理と農業振興について



うへだ まほこ 議員
坪田 朋人

一般質問の動画はこちら



問 ①農業用水路の維持管理は農業者の負担が大きく、市の支援制度も活用が難しい現状がある。負担軽減や支援拡充の必要性について市の見解を伺う。

答 ①「庄原市農林施設整備事業補助金要綱」の概要は、対象事業費10万円以上、補助率は20%、補助金の上限額は30万円であり、今年度の交付実績は61件で約1千万円を見込んでいる。令和6年度からの補助率は、第2期持続可能な財政運営プランにより5%の引き下げを行い、現在の補助率となっている。

答 ②担い手確保は、現行計画に定める目標指標に達していない現状があり、次期計画の策定にあたっては、庄原実業高校や農業技術大学校などの関係機関との連携をより一層図る中で、新規

就農者の確保策を検討し、本市の農業が持続可能であり続けるための基盤を築いていく必要がある。

人口減少対策について

問 ①移住促進施策の進捗状況と課題、今後の方向性を伺う。

答 ①定住世帯数は増加しているが若年層の減少率、自然減の影響が大きく、人口減少が進む現状は厳しいものと認識している。また、移住・定住に取り組む自治振興区からは、移住者の希望に叶った空き家が不足しているといった課題も伺っている。

②子育て支援施策の課題と注力している施策、充実策を伺う。

③移住・定住促進に向けた医療、福祉、教育、住環境、働く場の確保の現状と課題、今後の方針を伺う。

答 ②全国的に複雑多様化する子どもや子育てを取り巻く社会的課題については、関係機関と連携した支援に取り組んでいるが、引き続き、行政と地域、民間事業者など分野別横断的な連携を進め、誰一人取り残さない仕組みづくりを構築していく。

③令和7年度も人口減少対策としてさまざまな事業を掲げ取り組むことになるが、若年層人口の減少に焦点をあてた、庄原いちばんづくり留学事業を着実に実施する必要がある。

一般質問



まえだ ちえ 議員

一般質問の動画はこちら



災害に強いまちづくりについて

内閣府の特集「いまこそ災害に強いまちづくりを」では「地域社会と行政がいかに信頼関係を持ち、連携してまちづくりをすすめていくかが非常に重要である」として、情報を発信している。

本市で発生した身近な災害記録の保存・整理・伝承が非常に重要な取り組みだと考える。いつでもどこでもどなたでも見ることができる啓発環境が必要と考えるが見解を伺う。

「平成22年庄原ゲリラ豪雨災害」では、記録集の作成や、

パネル展示を行い、「平成30年7月豪雨災害」では、市のホームページ

へ被害状況等を掲載している。

また、出前トークなど、地域の方を対象とした防災研修で、過去の災害にかかる資料を活用し、防災意識の向上に向けた啓発を行っている。

今後も、地域の防災意識向上に繋がるよう、市ホームページや市公式LINE等を活用した情報発信や、防災意識の向上に努めていく。

地域防災力の強化・向上を図るため、自主防災組織の組織化を推進するとともに、地域防災のリーダーとなる防災士の確保や、自主防災活動の活性化に向け、補助事業により支援を行っている。

避難訓練は、市と消防団、消防署により、隔年で開催する庄原市総合防災訓練で、開催地域の住民が参加する訓練を実施しているほか、自治振興区等が実施される訓練に、災害時の避難所運営を担当する職員等を派遣するなど、地域と連携した取り組みを行っている。



あかぎ ただし 議員

一般質問の動画はこちら



地域ブランディングで地方再生を

平成26(2014)年に合計特殊出生率2.81を達成し奇跡の町と呼ばれた岡山県奈義町や、子育てするなら大村市と評される長崎県大村市の視察を行ったが、庄原市の子育て支援は、他市に劣ることなく、むしろ勝っていると考える。

今こそ、「子育てするなら庄原市で」と胸を張って宣言すべきと考えるが、見解を伺う。

本市の子育て支援施策は、子育て家庭のニーズを的確に把握し、子ども・若者・子育て当事者への切れ目ない支援を提供することで引き続き事業の推進に取り組んでいく。

議員ご提案の宣言については、本市のまちづくりの方向性にも係わる部分となるので、次年度、第3期長期総合計画を策定する中で、議論されるものと考えている。

幸せを感じ安心して過ごせる庄原市に

庄原市立西城市民病院は第3期庄原市立西城市民病院経営強化プラン市民の皆様が安心して暮らせ心の支えとなる病院に策定された。その内容から、庄原市立西城市民病院の重要性は理解されていると思うが、現在の建物は53年を経過していて、多くの個所で改修が必要となっている。

今の病院機能を削減することなく建て替えされることを望むが見解を伺う。

建設から50年以上が経過する施設の老朽化への対応については、施設整備の必要性に対する認識に変更はない。

施設整備の検討にあたり、広島県地域医療構想や、現在行っている本市の医療に係る調査事業の結果、西城市街地のまちづくりの観点などを踏まえ、西城市民病院の将来的な果たすべき役割や機能を整理し、当地域の医療に知見を有する方や各関係機関と協議を行う中で、具体的な検討を進めていく。

その他の質問
○大型事業は20年50年先を見据えた施策展開を

傍聴者アンケート

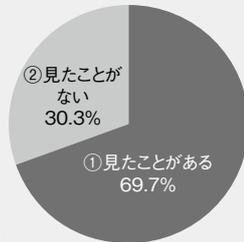
市民の皆さんに議会を知っていただき、より身近に感じていただけるよう、議会の充実に向けた取り組みを行っています。平成28年6月定例会からアンケートを設置し、本会議の傍聴に来られた方に自由回答でご協力いただきました。結果の一部をお知らせします。



令和5年6月定例会から令和6年6月定例会までを集計

■ 以前に庄原市議会の会議をご覧になったことがありますか。

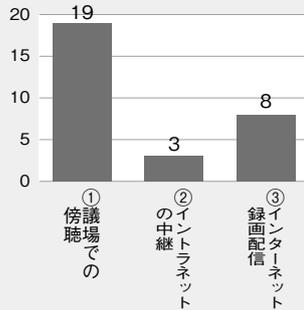
回答	人数
①見たことがある	23
②見たことがない	10
合計	33



①見たことがある ↓ 複数回答

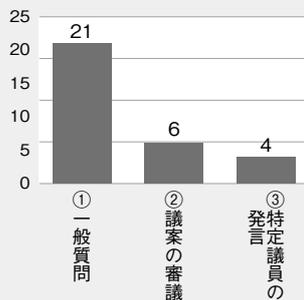
・何でご覧になりましたか。

回答	人数
①議場での傍聴	19
②イントラネットの中継	3
③インターネット録画配信	8
合計	30



・どのような内容をご覧になりましたか。

回答	人数
①一般質問	21
②議案の審議	6
③特定議員の発言	4
合計	31

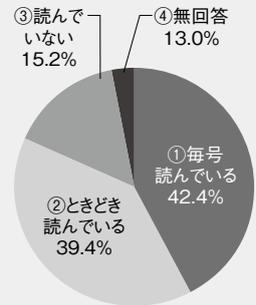


アンケートは今後も継続する予定です。ご協力お願いします。

感想から・・・
 ☆市民の声を大事にして市政、議会運営を進めてもらいたい。
 ☆久しぶりに傍聴をさせていただきました。議員の方の質問、とても参考になりました。

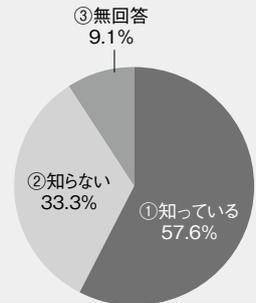
■ 議会だよりを読んでいますか。

回答	人数
①毎号読んでいる	14
②ときどき読んでいる	13
③読んでいない	5
④無回答	1
合計	33



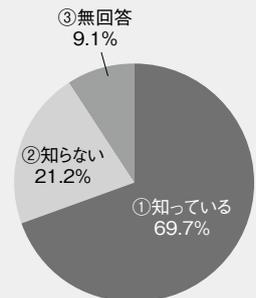
■ 庄原市議会のホームページからアクセスできる「会議録検索システム」(過去の本会議録を検索できるシステム)をご存知ですか。

回答	人数
①知っている	19
②知らない	11
③無回答	3
合計	33



■ 庄原市のホームページから議会の中継及び録画映像を視聴できることをご存知ですか。

回答	人数
①知っている	23
②知らない	7
③無回答	3
合計	33



第6期 庄原市議会スタート

任期：令和7年4月17日～令和11年4月16日

議長就任あいさつ



けいとう かずお
桂藤 和夫

会派 清和会(代表)

この度、議長に就任させていただくことになりました。

議会の代表として、中立かつ公平な立場において職務を行い、民主的な議会運営に努めるとともに、市民、議員、議会事務局職員それぞれに寄り添い、対話を大切にして透明性と信頼性を確保し、市民に開かれた議会及び存在感のある議会を目指して、秩序ある議会運営をしたいと考えております。

合併後20年が経過し、本市を取り巻く状況は少子高齢化の進展等による集落機能の低下や、地域連携の維持が困難になるなど厳しいものがあります。

このような状況の中、市民の生活を守り、地方経済の再生に努力する市政へ、議会としての政策的役割の向上、活発な政策提言を行う議会運営、更なる議会改革の推進に全力を尽くしてまいります。

市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

副議長就任あいさつ



ふくやま けんじ
福山 権二

会派 市民の会(代表)

この度、副議長を務めさせていただくことになりました。

議長と協力し、議会の活性化に取り組んでまいりたいと思います。

議会を活性化するためには、常任委員会の活動が大変重要です。各常任委員会の活動がより活発に行えるような体制を、議長とともにつくっていきます。

そのひとつとして、正副議長は毎日登庁し、少なくともどちらかは必ず正副議長室にいるという体制をつくり、常任委員会の活動をサポートする。しっかりと責任を持ち進めていく。それが責務であろうと考えております。

少子高齢化をはじめ、庄原市の抱える課題は多岐にわたります。また昨今の物価高騰は市民生活に大きな影響を及ぼしています。市民の皆さまの声をしっかりと何うとともに、二元代表制の一翼を担う議会として執行部との議論を重ね、解決策を見出してまいります所存です。



ほりうち とみお
堀内 富夫



きやま よしひと
木山 義仁



あおやま まさひろ
青山 学



まつもり じゅんぺい
松森 潤平



おかの
岡野 茂



うやま
宇山 茂之



ほりい
堀井 慎一郎

市民の会(副代表)



くらだ
桜田 亮太

会派 清和会(副代表)



きっかわ
吉川 遂也

会派 未来のたね(代表)



くにとし
國利 知史

会派 NEXT(代表)



まつもと
松本 みのり



まえだ
前田 智永

会派 未来のたね(副代表)



よこら
横路 政之



とくなが
徳永 泰臣

会派 NEXT



こんどう
近藤 久子

会派 市民の会



ごしま
五島 誠

会派 NEXT(副代表)



たにぐち
谷口 隆明

議会構成決まる

改選後初めて開催した臨時会において、常任委員会などの委員の選任を行い、新しい議会構成が決定しました。

常任委員会及び議会運営委員会、議会広報委員会の任期は2年です。

議会運営委員会

円滑な議会の運営を行うため、議会運営の全般について協議し、意見調整を図る場として設置された委員会です。

委員長 近藤 久子
副委員長 五島 誠
委員 谷口 隆明
前田 智永
宇山 茂之
桜田 亮太

常任委員会

所管する市の事例に関して調査を行い、議案、請願等を調査する、常設の委員会です。

総務常任委員会

委員長 五島 誠
副委員長 松本 みのり

委員 谷口 隆明
横路 政之
堀井 慎一朗
桜田 亮太

【所管】

総務部・会計課・選挙管理委員会・監査委員事務局・公平委員会・固定資産評価審査委員会及び議事事務局の所管に属する事項並びに他の常任委員会に属さない事項

教育民生常任委員会

委員長 前田 智永
副委員長 國利 知史
委員 近藤 久子
岡野 茂
青山 学
松森 潤平

【所管】

生活福祉部・教育委員会及び西城市民病院の所管に関する事項

企画建設常任委員会

委員長 吉川 遂也
副委員長 宇山 茂之
委員 福山 権二
徳永 泰臣
堀内 富夫
木山 義仁

【所管】

企画振興部・環境建設部・農業委員会
の所管に関する事項

予算決算常任委員会

※議長を除く全議員で構成
委員長 徳永 泰臣
副委員長 松森 潤平

【所管】

予算及び決算に関する事項

議会広報委員会

庄原市議会の運営及び活動の現状を市民に周知し、議会に対する理解と自治意識向上に資するため設置された委員会です。

委員長 福山 権二
副委員長 五島 誠
委員 徳永 泰臣
桂藤 和夫
吉川 遂也
前田 智永

議会選出監査委員

横路 政之

備北地区消防組合議会議員

五島 誠
吉川 遂也
國利 知史
前田 智永
堀井 慎一朗
堀内 富夫
青山 学

広島県後期高齢者医療 広域連合議会議員

桂藤 和夫

広島県水道広域連合 企業団議会議員

徳永 泰臣

都市計画審議会委員

吉川 遂也
國利 知史
堀井 慎一朗
桜田 亮太
木山 義仁

令和7年4月臨時会

臨時会の概要

改選後の初議会となる4月臨時会は、4月28日に1日間を会期として開かれました。
正副議長選挙や常任委員会委員の選任など議会体制を整えた後、議案5件を審議しました。

主な議案

議案第64号
専決処分の承認を求めることについて（庄原市税条例の一部を改正する条例）

地方税法等の一部を改正する法律が令和7年3月31日付で公布されたことに伴い、本年4月1日を施行日とする関係規定について所要の改正を行うため、地方自治法第179条第1項の規定により、庄原市税条例の一部を改正する条例を令和7年3月31日付で専決処分したものを。

▽承認

議案第65号
専決処分の承認を求めることについて（庄原市国民健康保険条例の一部を改正する条例）

地方税法施行令の一部を改正する法律が令和7年3月31日付で公布されたことに伴い、本年4月1日を施行日とする関係規定について所要の改正を行うため、地方自治法第179条第1項の規定により、庄原市税条例の一部を改正する条例を令和7年3月31日付で専決処分したものを。

▽承認

議案第66号
庄原市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正により、軽自動車税種別割の標準税率区分が見直されたことに伴い、所要の改正を行うとするもの。

▽原案可決

議案第67号
市道路線の変更について

国道314号東城バイパス2工区1期事業分の一部開通に伴い、市道路線の起点を変更し、維持・管理しようとするもの。

▽原案可決

人事

議案第68号
庄原市監査委員の選任に同意を求めることについて

川手町 横路 政之 氏

▽同意

令和7年4月

臨時会議決結果

会期 4月28日（1日限り）

■賛成全員のもの

議決日	種類	番号	事 件 名	議決結果
4月28日	議選	4	庄原市議会議長の選挙について	当選
		5	庄原市議会副議長の選挙について	当選
		6	庄原市議会議会運営委員会委員の選任について	同意
		7	庄原市議会常任委員会委員の選任について	同意
		8	備北地区消防組合議会議員の選挙について	当選
		9	広島県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	当選
	議案	10	広島県水道広域連合企業団議会議員の選挙について	当選
		64	専決処分の承認を求めることについて（庄原市税条例の一部を改正する条例）	承認
		65	専決処分の承認を求めることについて（庄原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認
		66	庄原市税条例の一部を改正する条例	原案可決
		67	市道路線の変更について	原案可決
		68	庄原市監査委員の選任に同意を求めることについて	同意

議会の動き

2・3・4月

2月

- 4日 議員全員協議会
予算決算常任委員会
総務分科会
教育民生分科会
企画建設分科会
議会広報委員会
地域生活交通に係る調査特別委員会
- 7日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 14日 第1回市議会定例会 初日
予算決算常任委員会
- 17日 予算決算常任委員会
総務分科会
教育民生分科会
企画建設分科会
- 18日 総務分科会
教育民生分科会

- 企画建設分科会
- 19日 総務分科会
教育民生分科会
企画建設分科会
- 21日 議会運営委員会
企画建設常任委員会
企画建設分科会
教育民生常任委員会
- 26日 総務常任委員会

- 10日 議会運営委員会
第1回市議会定例会 最終日
議員全員協議会
議会広報委員会

4月

- 21日 議員全員協議会
- 28日 議員全員協議会
第2回庄原市議会臨時会
議会運営委員会
総務常任委員会
教育民生常任委員会
企画建設常任委員会
予算決算常任委員会
議会広報委員会

3月

- 3日 議会運営委員会
第1回市議会定例会 2日目
- 4日 第1回市議会定例会 3日目
地域生活交通に係る調査特別委員会
総務常任委員会
- 5日 第1回市議会定例会 4日目
予算決算常任委員会

6月定例会の主な日程(予定)

日にち	主な会議名
6月10日(火)	本会議
6月24日(火)	本会議【一般質問】
6月25日(水)	本会議【一般質問】
6月26日(木)	本会議【一般質問】
6月30日(月)	本会議

※予定のため、変更となる場合があります。
詳しくは議会事務局（☎0824-73-1162）へお問い合わせください。
本会議は、いずれも午前10時から開会の予定です。

本会議生中継映像をインターネット上で配信しています。
録画映像もご覧いただくことができます。ぜひご利用ください。

庄原市議会 中継

検索



編集後記

本市議会は新人議員8名が加わり、4月17日から新たな議員構成でスタートし、広報委員会もまた新たな体制となりました。「しょうばら市議会だより」は議員が主体となり、議会基本条例に沿って「市民に開かれた議会」「市民参加を促進する議会」をめざした編集を行っております。

議会や委員会での議論の内容など、できるだけ分かりやすく皆さんにお伝えしていきますので、ぜひ市議会だよりへのご意見や感想をお寄せください。

議会広報委員会

委員長	福山 権二
副委員長	五島 誠
委員	徳永 泰臣
	桂藤 和夫
	吉川 遂也
	前田 智永

表紙の写真や特集記事は、議員が交代で担当しております。皆さんのもとへお伺いする機会があるかもしれません。その際はご協力をお願いします。

(福山 権二)

《表紙写真の説明》



第6期庄原市議会がスタートしました。

